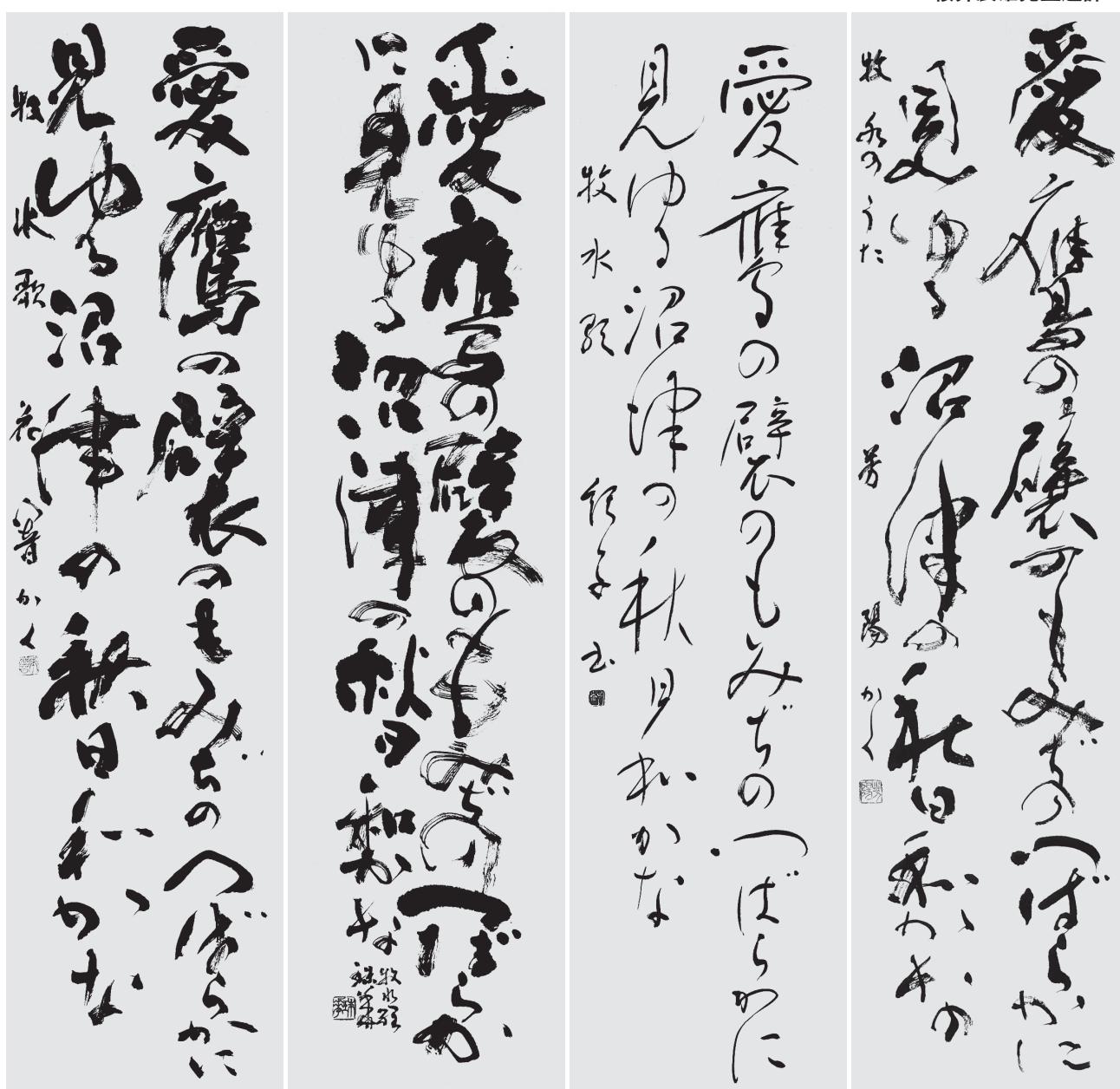


桜井辰雄先生選評



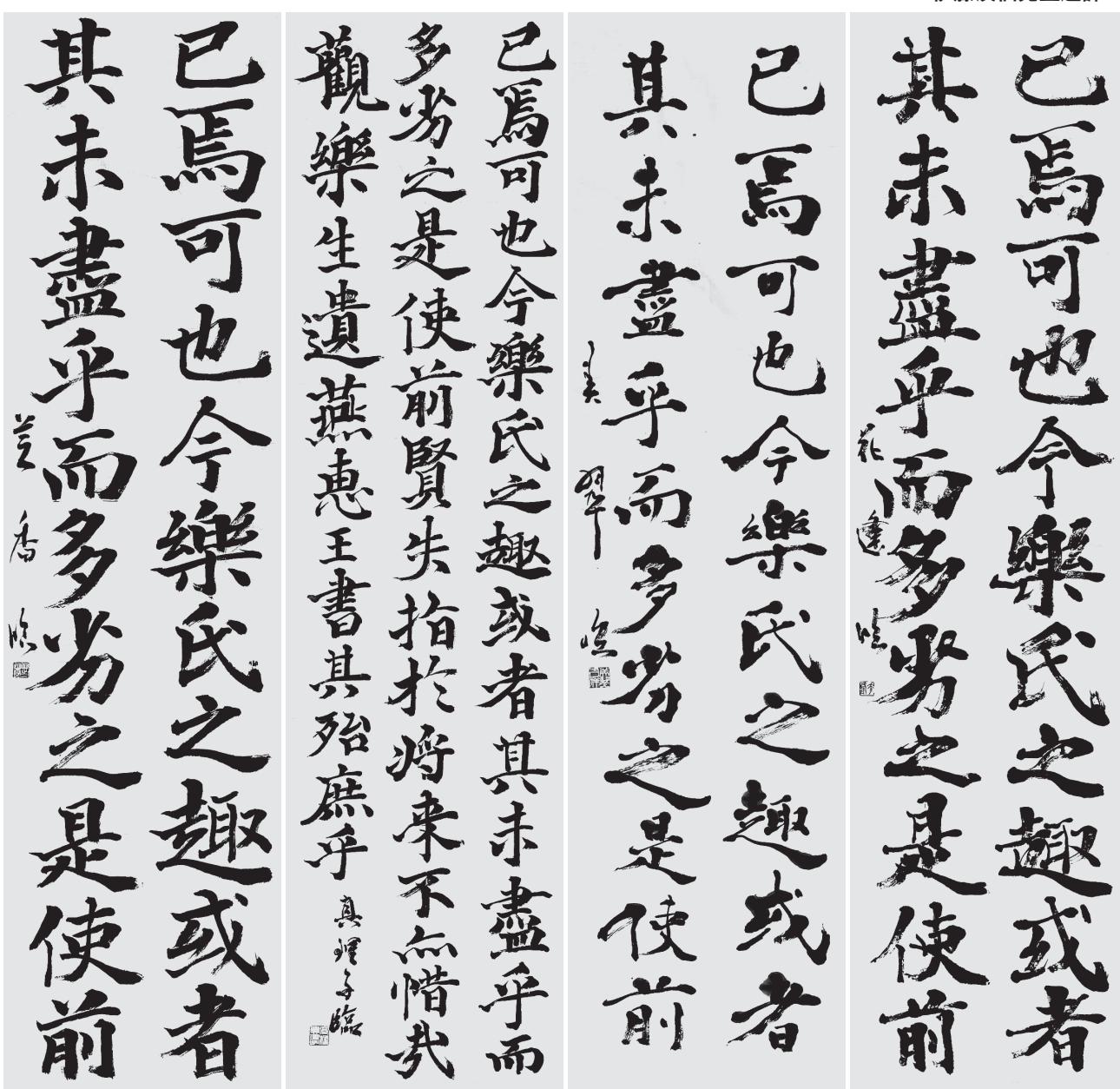
**鈴木芳陽** 推選  
まるで一幅の朗々たる漢字  
条幅連綿作品に向き合えた  
喜びを感じる秀作。曲直、  
大小、強弱、潤渴に俯仰が  
加わり、曲水の宴を一本の  
筆で描いている。平仮名処  
理も上手い。

**米倉紀子** 推選  
水面に残された上級スケル  
ターの軌跡を見るように、  
参考作品を考慮しながらも、  
自分のリズムで一気呵成に、  
端正で淀みない筆跡が紙面  
に大らかで美しい景色を描  
いている秀作。

**阿山珠華** 推選  
左右に余白を残し文字を中  
央に寄せ、硬めの筆を用い  
て漢字も平仮名も苦にせず  
自由奔放に笑顔で楽しみな  
がら書かれている情景が浮  
かぶ。文字造形に見る豊かな  
表現も秀逸。

**梅原花響** 推選  
重量感のある濃墨を筆に纏  
わせ書かれているが、疎密  
や渴筆も適度に加わり大字  
と中・小字との組み合わせ  
表現が巧みで軽妙さも感じ  
る秀作。平假名の運筆速度  
に変化が欲しい。

伊藤漠仙先生選評



今井芝香 推選  
運腕大きく、伸びやな字形  
は、健康的で明るい作品です。  
〔已〕から「前」迄、一貫性  
のある筆致が見事です。  
横画の細線や、縦画の太い  
線もバランスが良く立派です。

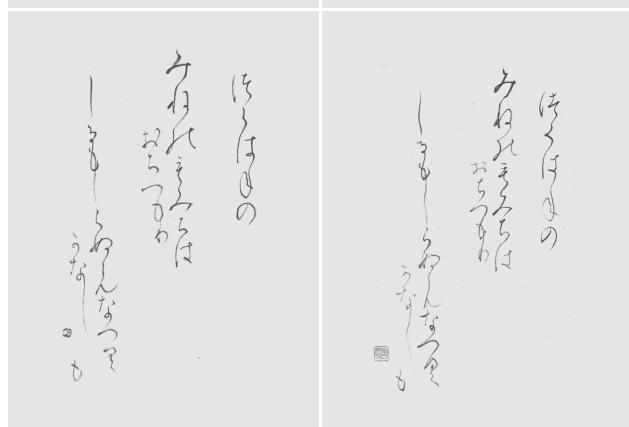
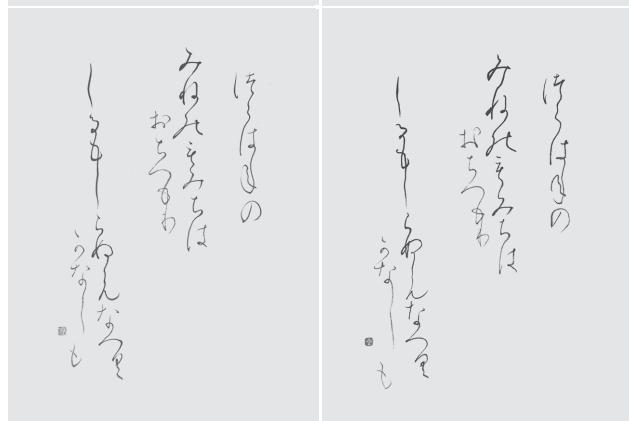
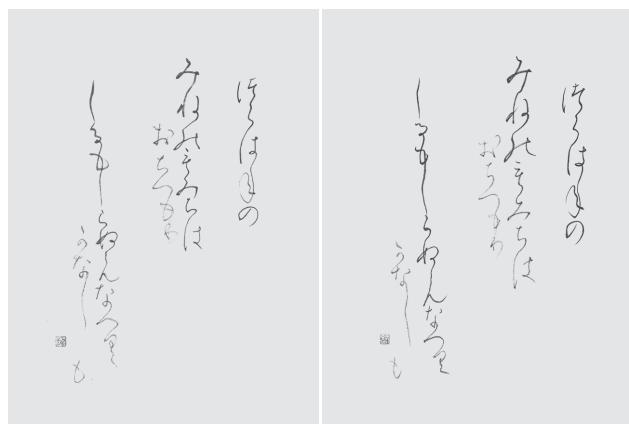
高橋 真理子 推選  
半折三行書きの作品は、章  
法が抜群で、清々しい作品  
となりました。原帖を良く  
観察して、筆力の強さや、  
リズム良くメリハリのある  
用筆が、心地よいです。

木村美翠 推選  
樂毅論の臨書としては、意  
臨ですが、なんとも言えな  
い暖かみのある作品で、心  
が豊かになります。白の余  
白が綺麗で、滲みも作品効  
果を上げています。

進藤花逢 推選  
濃墨で強韌な線質、搖るぎ  
ない運筆が素晴らしいです。  
横画、縦画の起筆の書き方  
等、良く光明皇后樂毅論の  
特徴を捉えています。潤渴  
の変化も自然です。

かな条幅・かな半紙最優秀作品 (11月15日締切分)

佐々木優子先生選評



**風間真歩** 八段  
字の形、大小、細  
太の変化をよく捉  
えて書かれています。  
線の変化を更に追  
求されると紙面に  
立体感が生まれる  
かと。

**畠 優子** 七段  
藤澤めぐみ 準七  
ゆつたりとした線  
質でリズムにのり  
行の響き合いが美  
しく余白が生きた  
作品です。落ち着  
いてゆつくりした  
書きぶりは高野切  
の特徴を良く捉え  
ています。

**坂本華雪** 準師  
丁寧に字形を習っ  
て書かれています。  
更に筆圧の変化も  
追求し、細太の自  
然な美しさを加え、  
高野切の趣深さを  
学ばれ次回の作品  
に繋げて下さい。

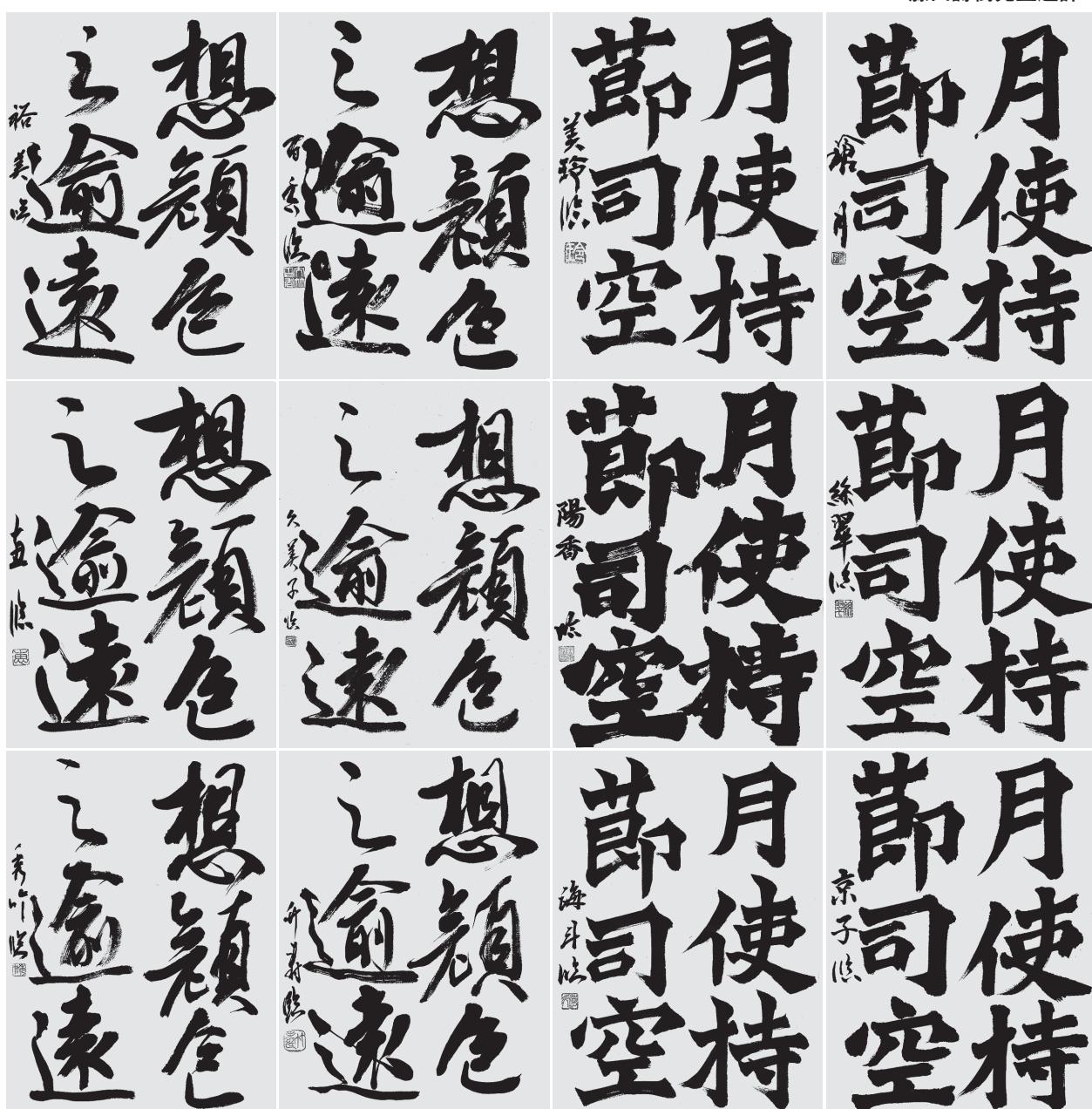
吉澤真理先生選評



**小林悦子** 推選  
柔軟で伸びやかに表現され  
ました。一、二行目が寄り  
添い、三行目で大きく躍動  
して、良いリズムに乗ります。  
作品に広がりがあります。

**松下聖心** 推選  
濃墨で筆力ある線質が存在  
感を發揮しスケールの大き  
な作品となりました。迷い  
のない運筆から生み出され  
る紙にくい込む線は引き締  
まり魅力的です。

藤田壽樹先生選評



池田裕美 準六  
字粒を小ぶりにとり、良く纏めあげ  
られた破綻がない。素直な筆運びと良  
く暢達した線に心惹かれる。欲を言  
えば遅速や太細の変化が加わると良  
いと思う。

太竹百香 師範 準三  
重厚感と粘りのある線を柔毛筆を駆  
使して表現。その力量の程を示して  
いる。一方で鋭さや躍动感、うねり  
なども意識すると更に魅力が増すも  
のと思う。

加藤惠 準五  
墨量豊かに奇を衒  
わない素直な線で  
太細の変化を巧緻  
に実践、清々しく  
練度の高い作とな  
っている。健康的  
で暢びやかな書き  
ぶりに拍手。

久保秀竹 二段  
紙面にしつかりと  
食い込む線。一点  
一画の細部までも  
良く観察して、それを表現する力量  
が素晴らしい。今  
後の期待するところ大です。

吉田陽香 二級  
牛櫟造像記の理知的な結構を良く捉  
え品格がある。特に偏と旁の関係性  
で空間を広くあけ  
る懐の広さを自然  
に表現して輝かせ  
ている。落款もび  
たり決まっている。

上原久美子 準師  
結体や筆意共に獨  
特なこの古典を、  
丁寧に清澄廉さ  
をもつ自然体で取  
り組んで佳。本文  
は達者だが落款は  
今一步。研究を望  
む。

石橋竹寿 八段  
この古典の持つ全  
體の雰囲気や筆意、  
飛動する線(うね  
り等)の特徴を銳  
い観察眼と表現力  
を持って見事に発  
揮。特に軽妙な躍  
動感や多彩な変化  
が心憎い。

今村海斗 四級  
一見優しげに臨書  
した造像記である  
が、細部を見ると  
厳しい起筆や転折  
等で爽快で健康的  
な仕上がりになっ  
ていて。今後益々  
楽しみな方だ。

河村京子 準七  
細部まで神経の行  
き届いた筆遣いの  
周到さを感じる作。  
特に起筆や転折等  
秀逸。日頃の真摯  
な學習態度を窺わ  
せて感服。落款も  
良く流石だ。

香川絲翠 師範  
牛櫟造像記の理知  
的な結構を良く捉  
え品格がある。特に  
偏と旁の関係性  
で空間を広くあけ  
る懐の広さを自然  
に表現して輝かせ  
ている。落款もび  
たり決まっている。

吉田陽香 二級  
牛櫟造像記を勢  
いとさせる作品た  
れ。しかしそ  
の筆法は龍門造像  
記の様式特徴をし  
っかり表現して魅  
力ある作と思う。

高賀繪月 師範  
真面目な書きぶり  
が目を惹く。数ある  
造像記の中でも  
理知的で情趣に富  
んだ品格の高い牛  
櫟の特徴を良く表  
現して素晴らしい。  
落款も見事。

藤田壽樹先生選評  
真面目な書きぶり  
が目を惹く。数ある  
造像記の中でも  
理知的で情趣に富  
んだ品格の高い牛  
櫟の特徴を良く表  
現して素晴らしい。  
落款も見事。